

「夢と自立へ一歩前進」

令和6年10月18日 23号
文責 進路指導主事 岸谷

就職するタイミングは、高卒？大卒？

社会科の週課題として取り組んでいる「読売新聞ワークシート」に、みなさんの将来＝就職に関する記事がありました。**龍中生のみなさんは、今のところ高校に進学することを目標にしているようですが、高校卒業後はどうする予定ですか？**複数の選択肢があると思いますので、記事を読んで自分の将来について考えてみてください😊

活躍してます 高卒人材

就職支援会社ジンジップ（大阪）の担当者は「人手不足で大卒の採用が難しくなり、社員の構成年齢も上がっている。若手人材の中

2025年卒業予定の高校生に対する求人申し込みは7月に解禁され、面接などの選考は9月から本格化している。厚生労働省が9月に発表した求人倍率（7月末現在）は過去最高の3.70倍で、規模別では従業員1000人以上の大企業の求人数が前年比6.4%増と最も増加率が高かった。

来年春に就職を希望する高校生の求人倍率が過去最高を更新した。人手不足で若手人材の獲得競争が激しくなっており、企業は若いうちから管理職に登用するなど、高卒社員の活躍の場を広げている。

求人倍率最高 20代管理職も

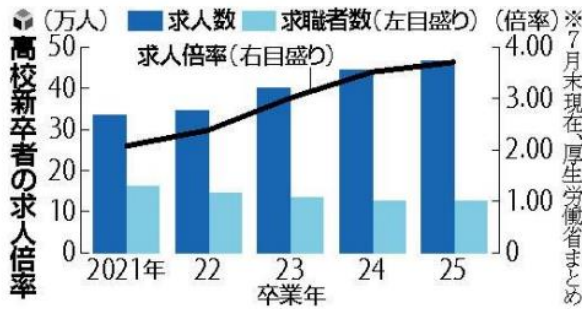
◆来年春に就職を希望する高校生たちが、若い人材を求める企業から引く手あまたです。

（2024年10月5日 読売新聞夕刊より）



QRコードを読み取って、**職業調べにチャレンジ**してみよう！

で高卒社員は20歳代の活躍期間が長く、サービス業や製造業を中心に採用意欲が高まっていると指摘する。



「進路情報チェック板」

- 進路希望調査 10月21日～25日（3年生のみ）
- 県共通テスト 10月29日（火）・30日（水）（3年生のみ）
- 高校説明会 11月6日（水）5・6時間目（全校生徒）